



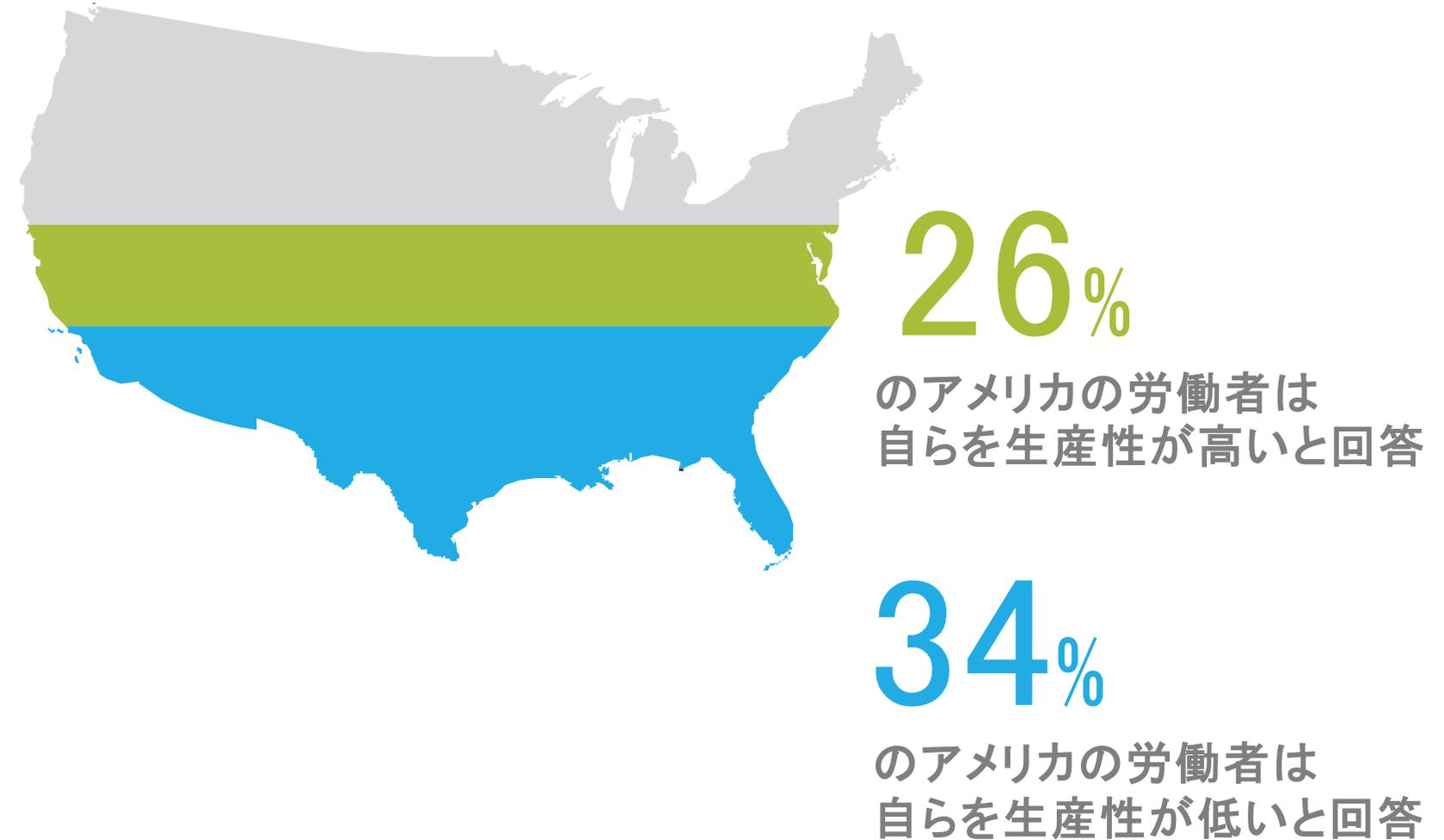
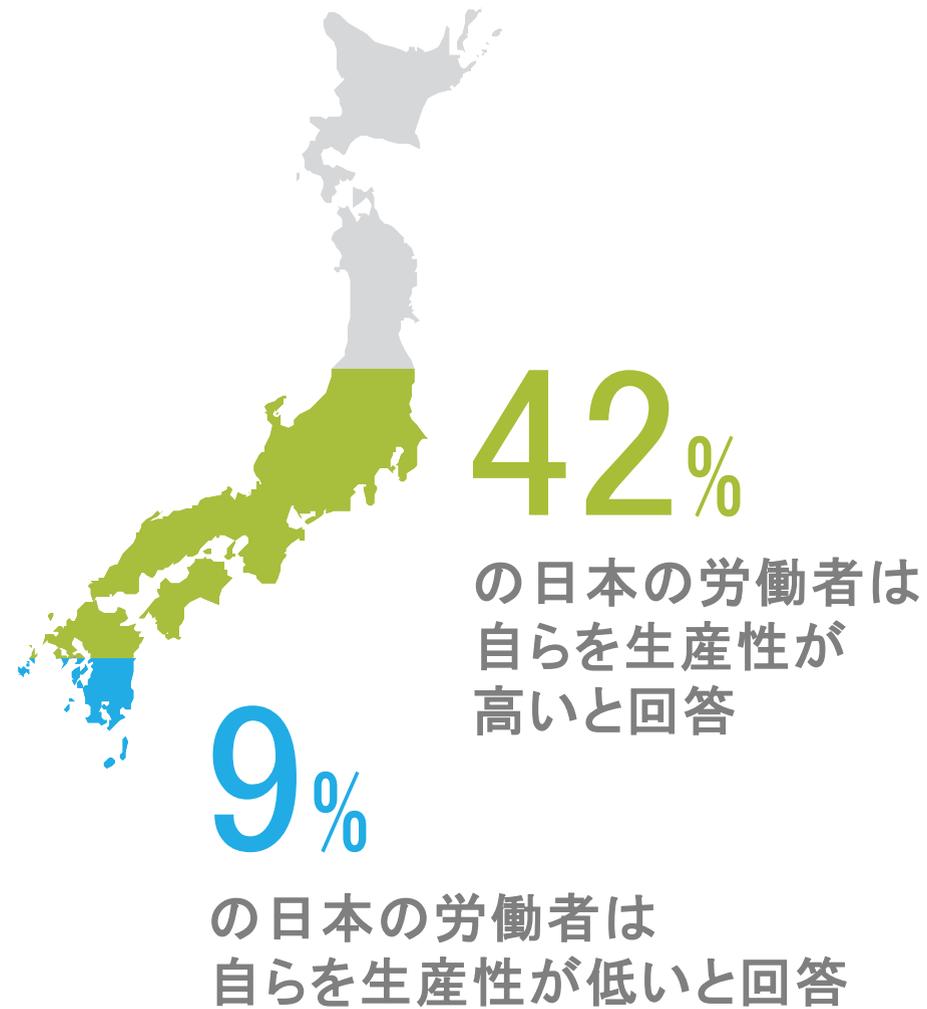
社員のやる気と生産性に効く
コラボが日本の特効薬
アンケート結果が明らかにする、世代と
ワークスタイルによる違い

2014.04.16

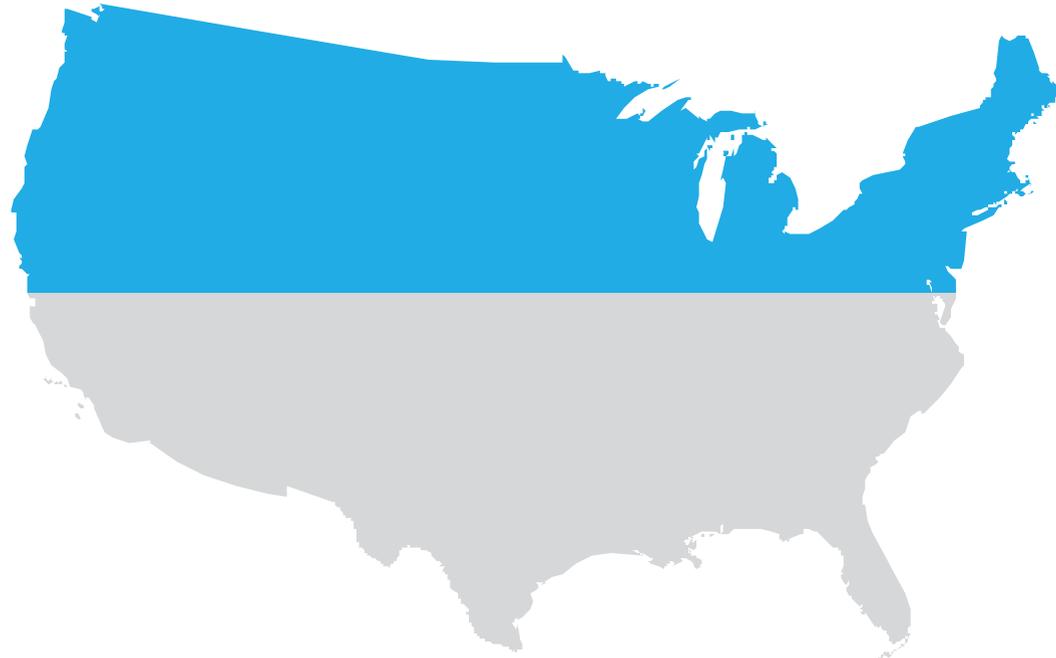
SurveyMonkey アンケートリサーチ部門
ヴァイスプレジデント
ジョン・コーエン (Jon Cohen)

不況後の失われた20年を経た今、
日本の労働者、特に若い人は自信を失っている

日本人は生産性を楽観視



上の世代と比較して生産性は上がったか？



47%

のアメリカの労働者は、今の世代を
一世代前に比べて
生産性は低いとみている



56%

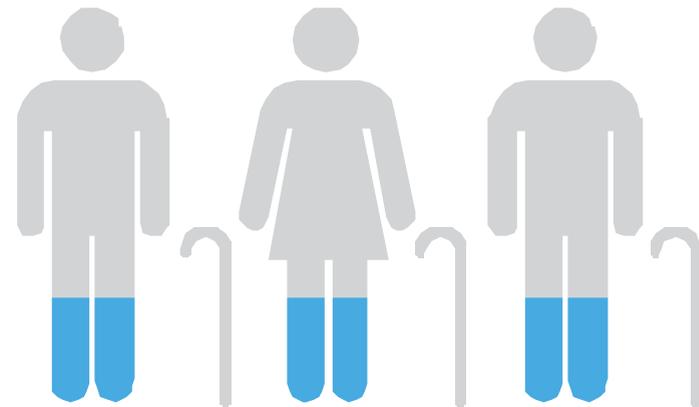
の日本の労働者は、
今の世代を
一世代前と比べて
生産性は同程度とみている

定年まで今の会社で働くつもりはない



74%

の日本の50歳以上の労働者は、
定年まで今の会社で働くと回答



26%

の日本の40歳以下の労働者は、
定年まで今の会社で働くと回答

そして、

42%

の日本の労働者は、
生活水準は
親の世代より
下がっていると回答



30%

の日本の労働者は、
生活水準は親の世代より
上がっていると回答



暮らし向きが良くなった実感はなし

51%

の40歳以下の日本の労働者は、
親の世代より
「暮らし向きは悪くなった」と回答



18%

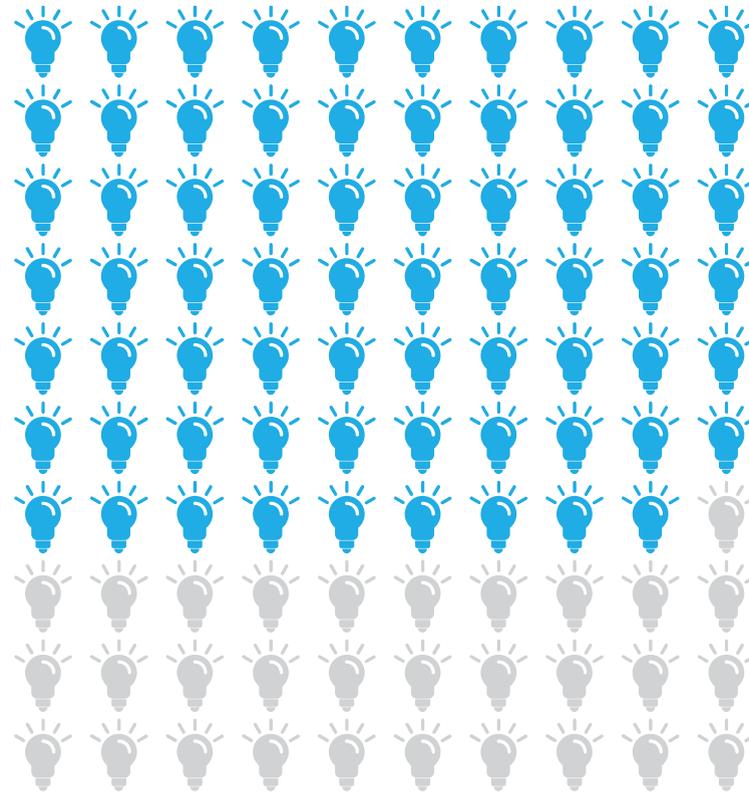
の40歳以下の日本の労働者は
親の世代より
「暮らし向きは良くなった」と回答



若い労働者層は、より危機感を持つ

69%

の60歳以上の労働者は、
技術的なイノベーションに
関して日本を高く評価

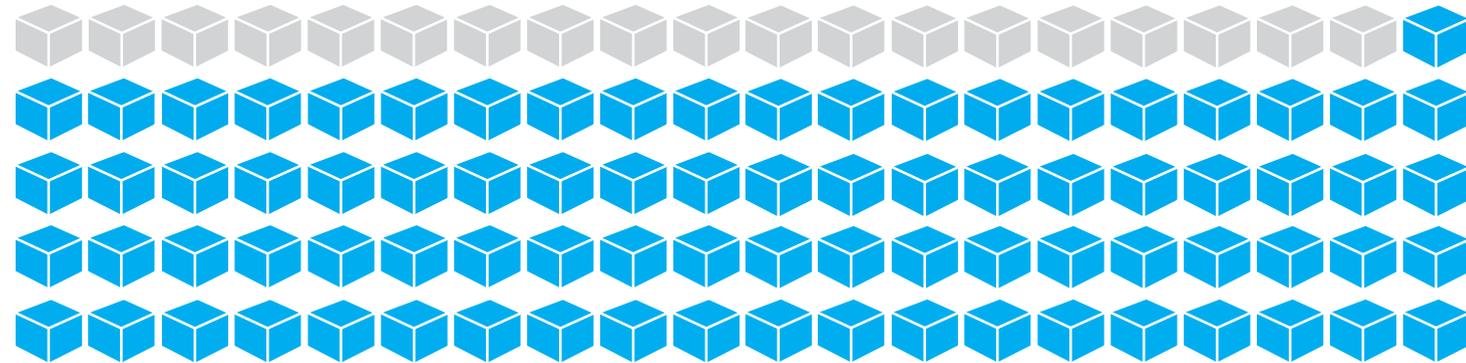
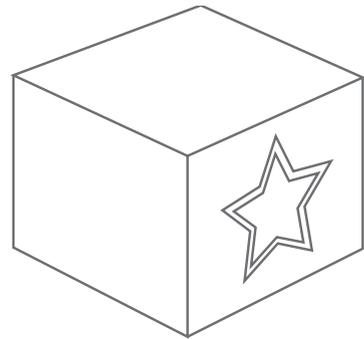


46%

の40歳以下の労働者は、
技術的なイノベーション
に関して日本を高く評価

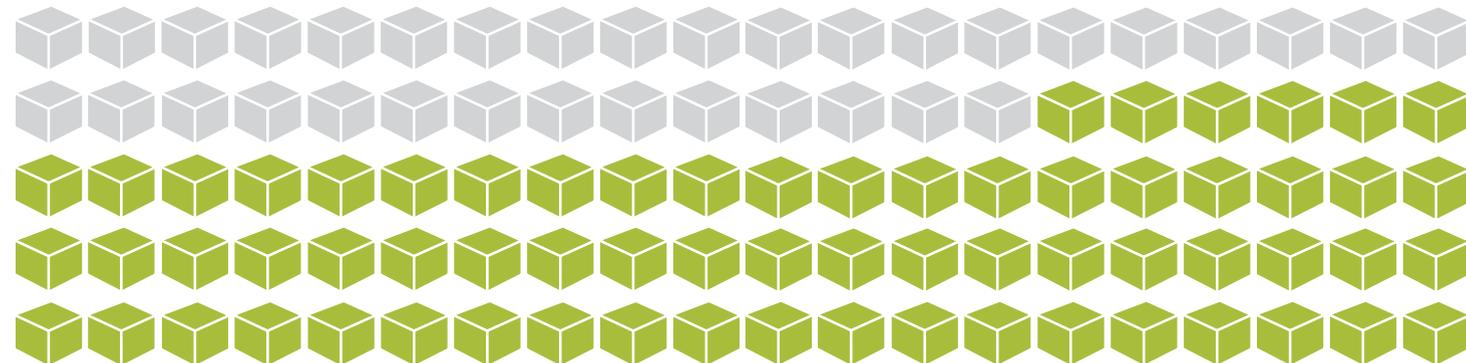


ジャパングオリティへの自負



81%

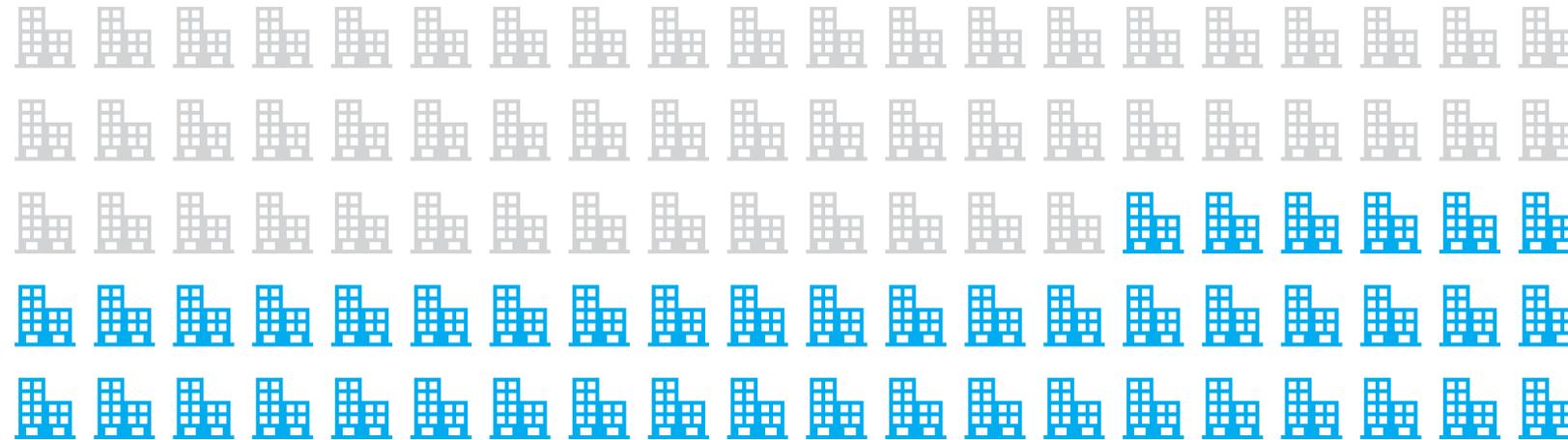
の60歳以上の労働者は、商品の品質を他の国と比べて高いと評価



66%

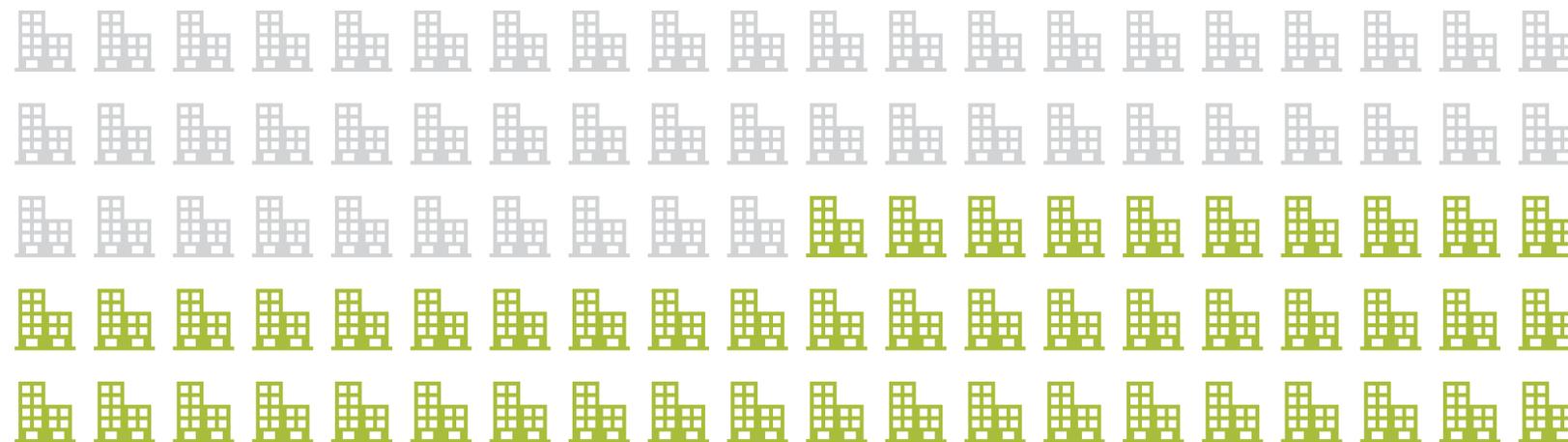
の40歳以下の労働者は、商品の品質を他の国と比べて高いと回答

日本企業には経営力がある？



46%

の60歳以上の労働者は、
国際的にみて日本企業は
経営力があると回答



30%

の40歳以下の日本の労働者は、
国際的にみて日本企業は経営力が
あると回答

いざ、自分の事になると サクセス・ストーリーを見失い頑張れない日本人



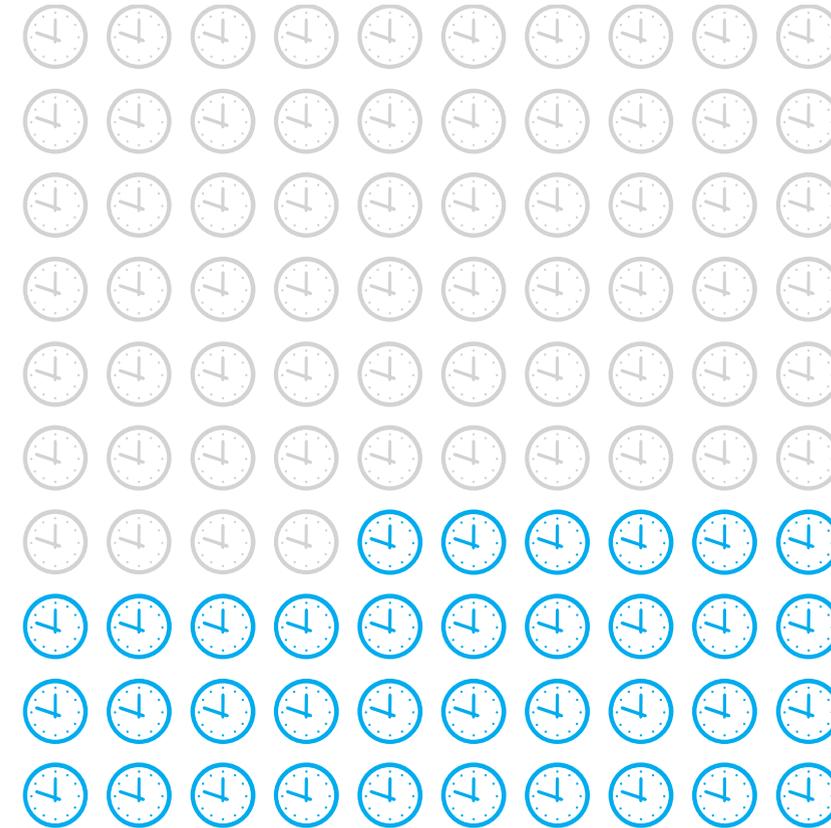
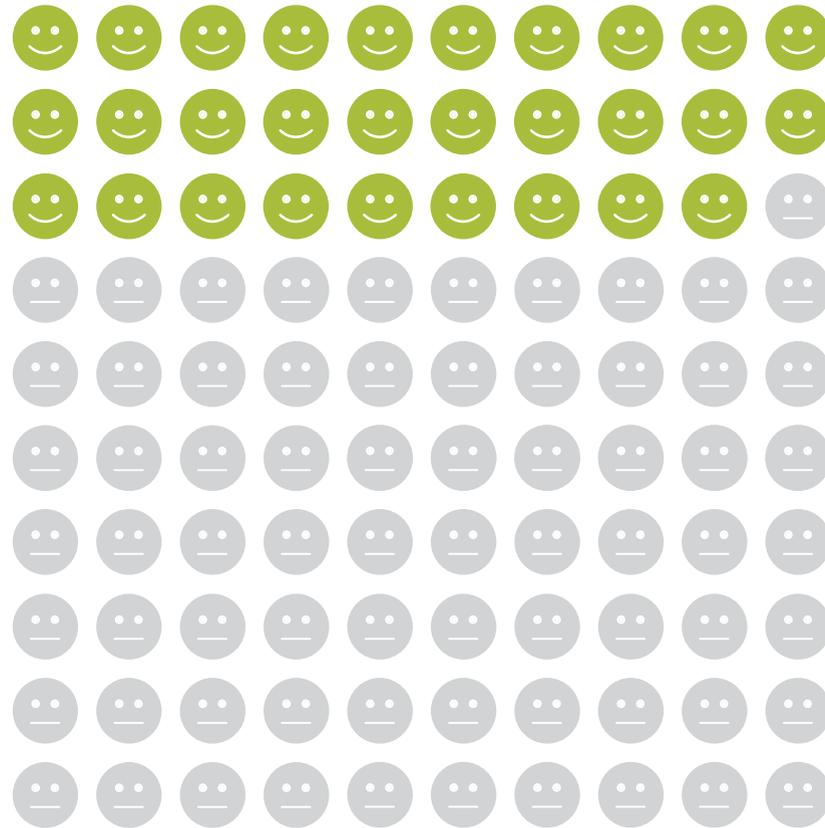
77%

の日本の労働者は、
ハードワークはビジネスの成功を
何ら保証してくれないと回答

仕事の満足度は低い

29%

現在の自分の仕事
内容に満足している



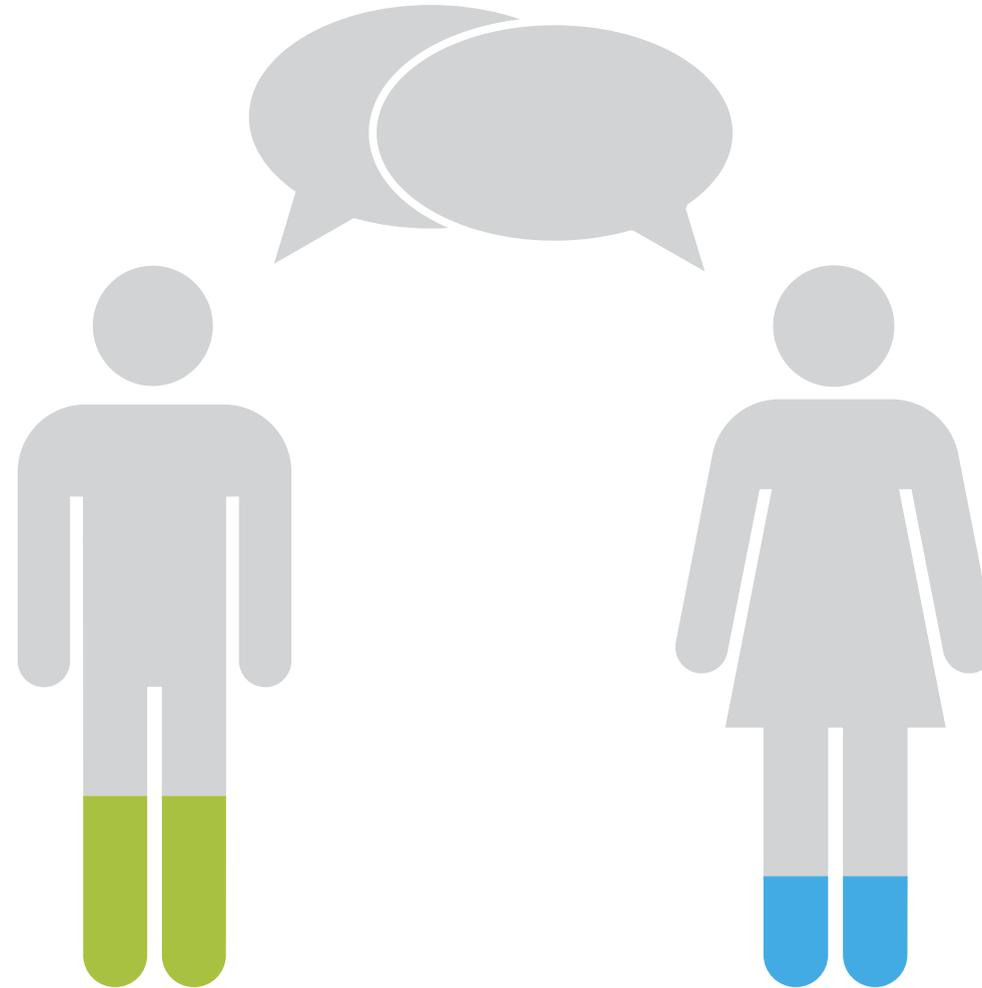
35%

現在の労働時間に
満足している

仕事の対人関係にも悩む

26%

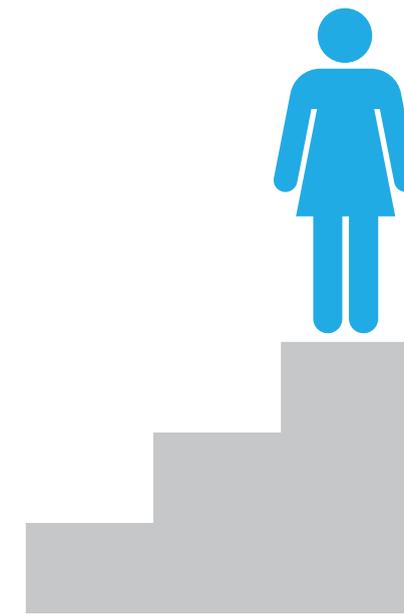
は
同僚に満足している



17%

は、
顧客に満足している

そして、将来の展望も暗い



昇進の機会に満足
しているのは
ほんのわずか

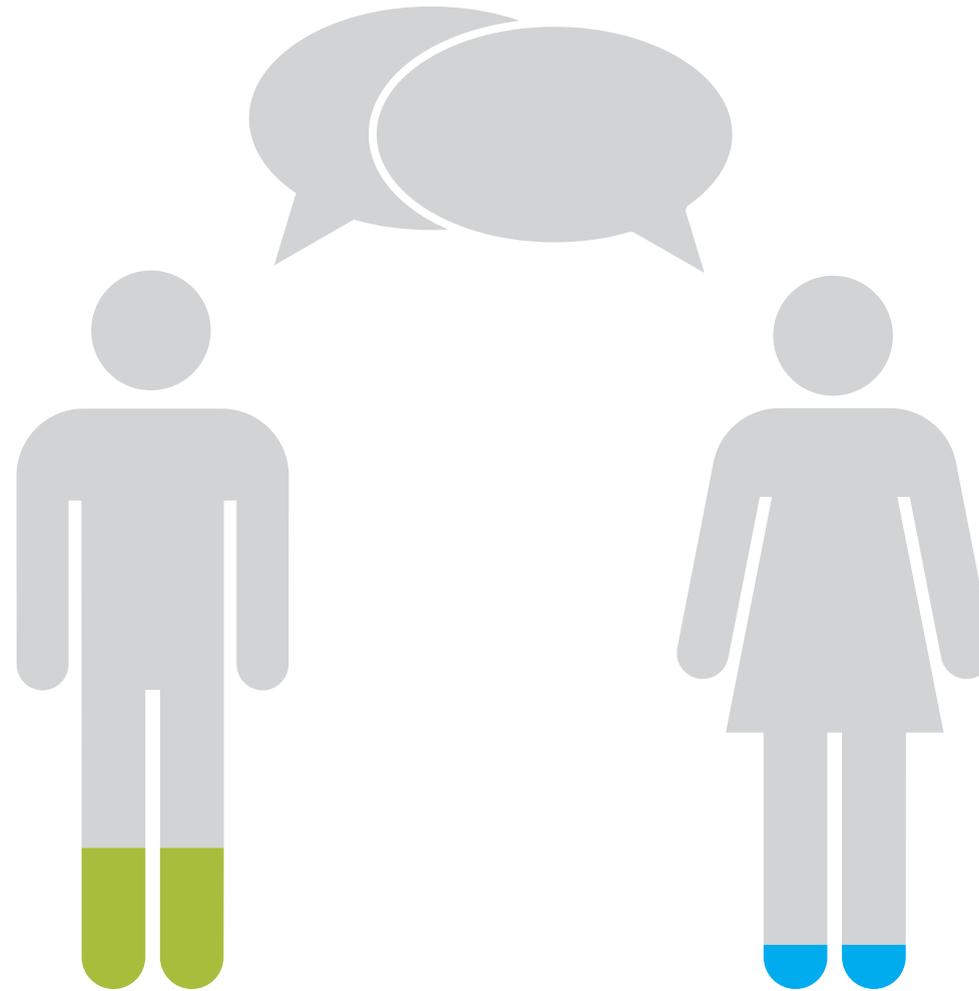
10%

しかし、
平均的な日本の労働者よりも
将来に対してポジティブなグループを見つけました。
彼らの共通点は、年代でも性別でもなく、
それはワークスタイル

彼らこそは「コラボレーター」

現在の日本ではコラボレーションはマイノリティ

20%
社内で役職を超えて
コラボレーションして
いる



7%
社外で他社と
コラボレーション
している

サクセスストーリーへの希望を持っている



33%

のコラボレーターは、
ハードワークを
ビジネス成功への鍵だと回答

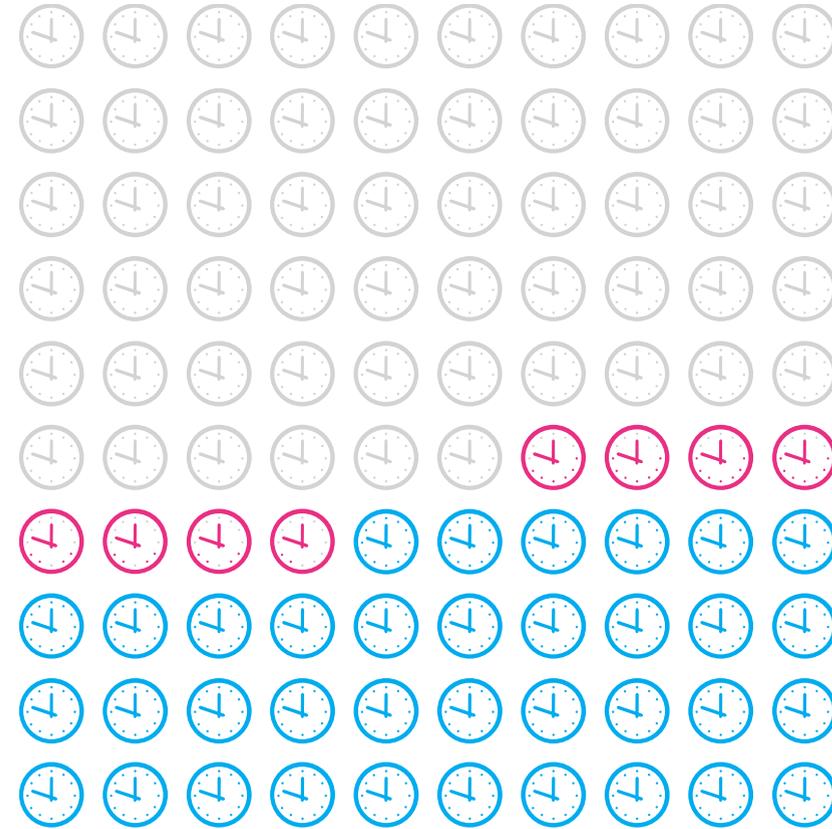
18%

のコラボレーションをしたことない
人で、
ハードワークを
ビジネス成功への鍵と回答

コラボレーターは、 自らの仕事、会社、日本の展望に対してポジティブ

45%

のコラボレーターは、
自分の仕事に満足し
ている



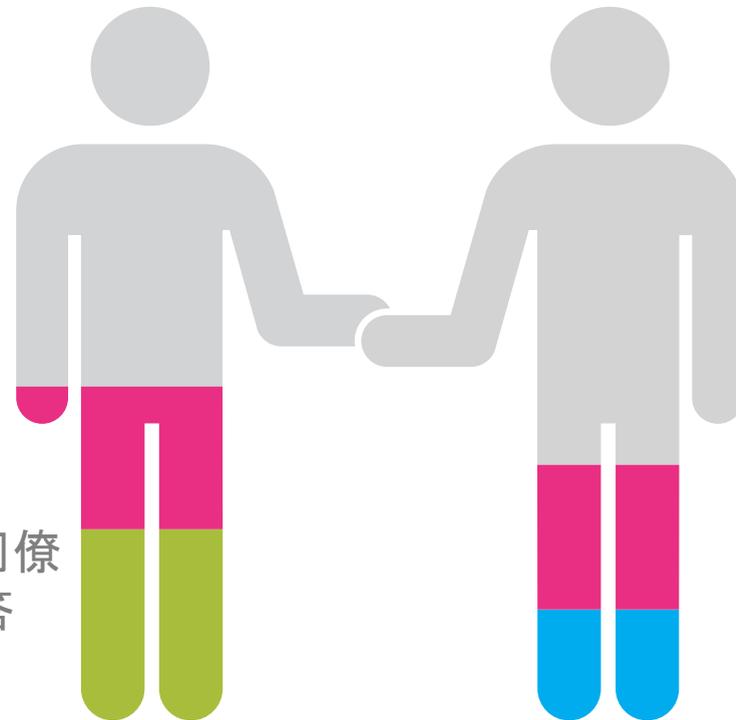
44%

のコラボレーター
は、労働時間に
満足している。

対人関係にもより満足

42%

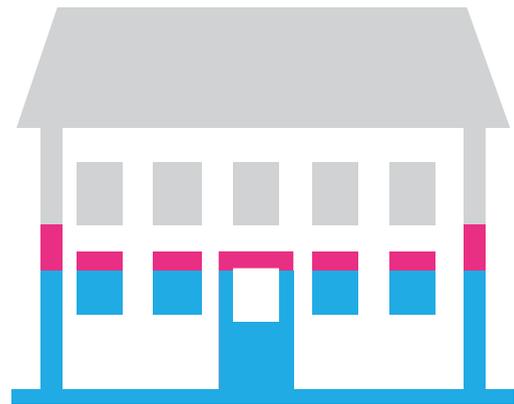
のコラボレーターは同僚
に満足していると回答



36%

のコラボレーターは顧
客にたいして満足して
いると回答

そして、社会に関してもよりポジティブな評価



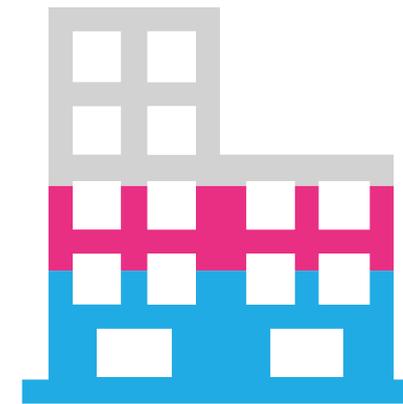
42%

のコラボレーターは
親の世代よりも
暮らし向きがよくなっていると回答



65%

のコラボレーターは、
日本の技術的なイノベーションを高く評価



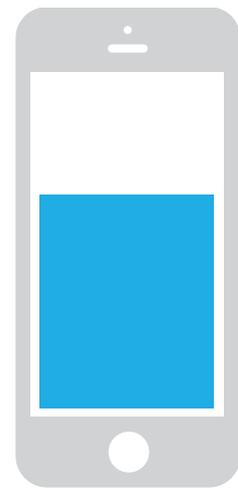
54%

のコラボレーターは、
経営力はあると
評価

彼らは成功を信じている

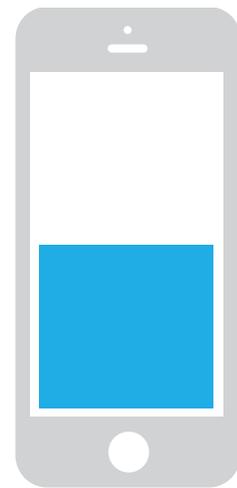


年齢別のスマートフォン利用



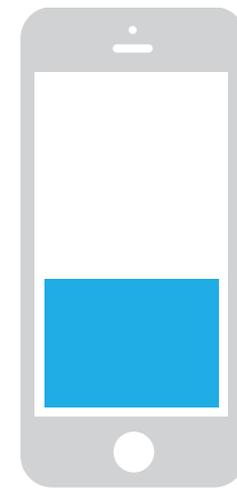
40代以下

62%



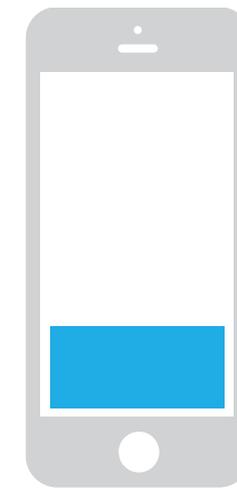
40代

49%



50代

45%



60代

25%

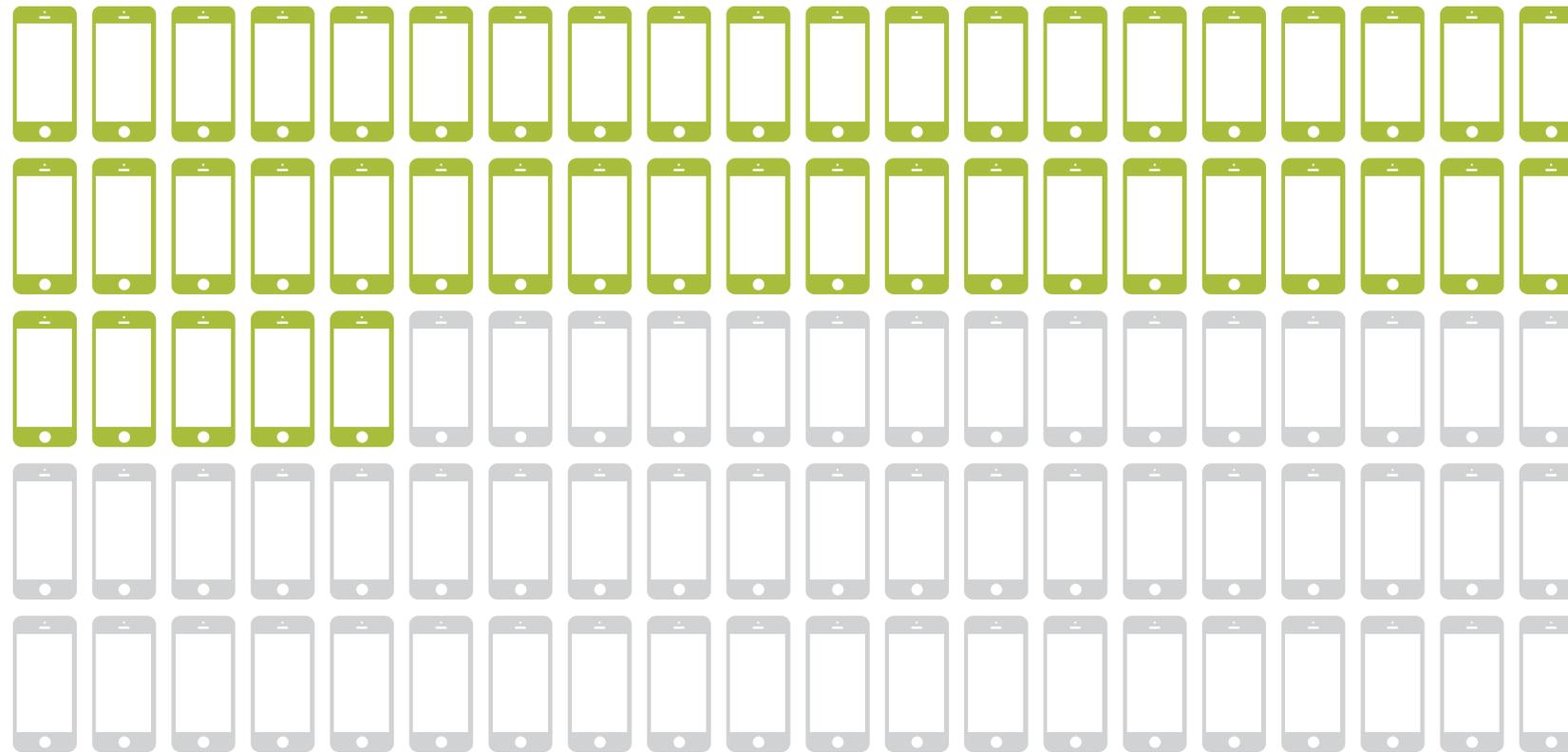
テクノロジーはコラボを助ける



5%

の日本の労働者は、
ビジネス目的で
スマートフォンを利用

コラボレーターはモバイルの恩恵を認識



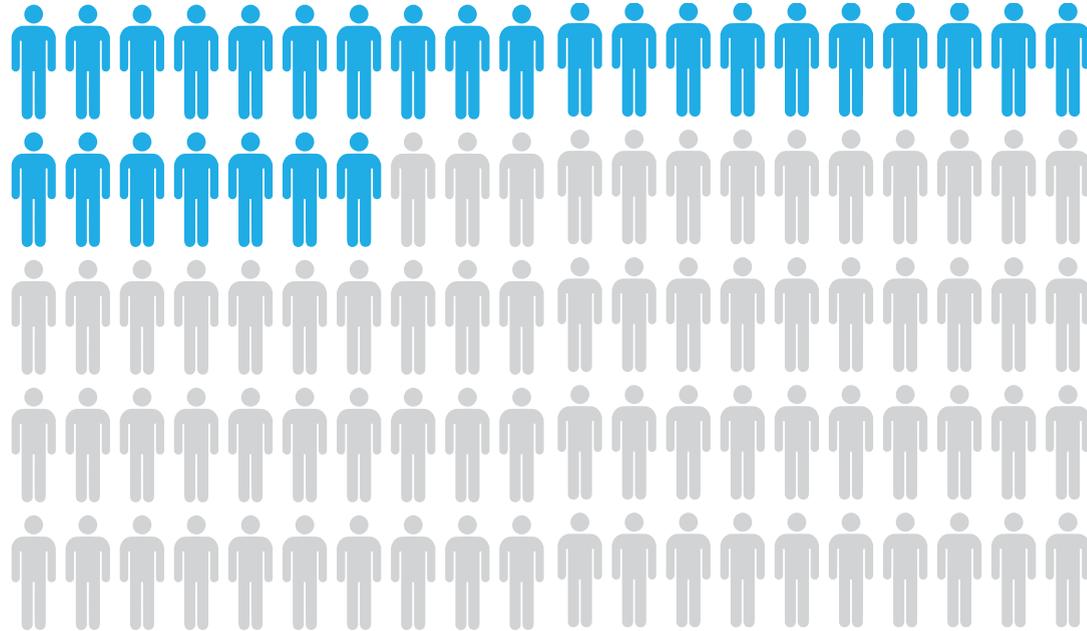
45%

のコラボレーターは、
モバイルテクノロジーは
生産性をあげるのに
役立っていると回答

労働時間外のEメールチェック

27%

のアメリカの労働者は
労働現場の生産性に
モバイルデバイスが
ネガティブな影響を与えると回答



51%

アメリカの労働者の
半数以上は、労働時間外に
Eメールを確認すると回答

34%

日本では
たった1/3



ワークライフバランスとEメール

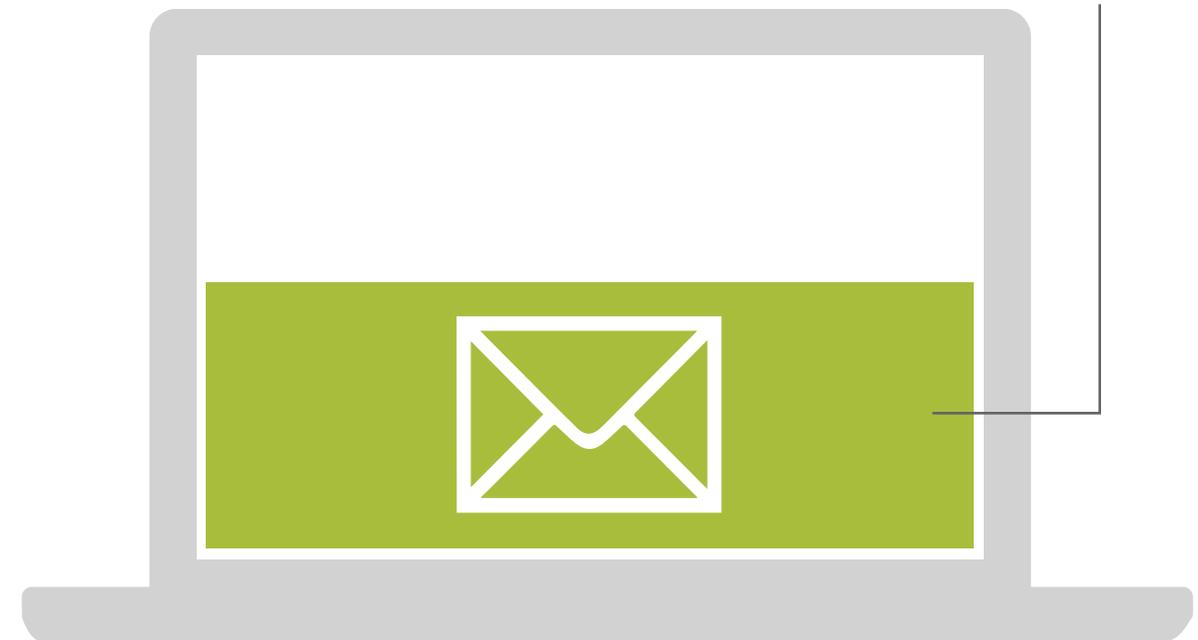
67%

の日本人労働者は、
ワークライフバランス
に対してポジティブと
回答



56%

のコラボレーターは、
既に勤務外にEメール
チェックをしていると
回答



カイゼン
改善

コラボ = 連歌



SurveyMonkey™

The best decisions start here

Twitter: @SurveyMonkey_JP

Facebook: www.facebook.com/SurveyMonkeyJapan